

令和4年9月30日

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター

独立行政法人 国際協力機構（JICA）発行のソーシャルボンドへの投資について

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター（以下、JWセンター）は、このたび、独立行政法人 国際協力機構（以下、JICA）が発行するソーシャルボンド（※）に投資したことをお知らせいたします。

※ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

ソーシャルボンドによる調達資金は、JICAが実施機関となっている政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために使用されます。

JWセンターは、電子マニフェストの運営、産業廃棄物関係者の研修等の事業を実施することにより、産業廃棄物処理の適正化を図り、産業の発展及び生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与することを通じて、循環型社会の形成、持続可能な社会の実現等に貢献していきたいと考えています。

以上